

DXハイスクール 取組事例



島根県立矢上高等学校
(公立・普通科・産業技術科)

「プログラミングとモノづくりを通じた
地域に貢献できる人材の育成」

取組

情報Ⅱまたは情報Ⅱ等の授業イメージに関すること

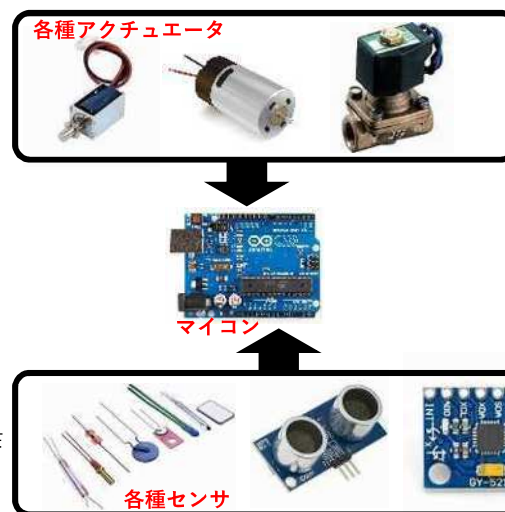
- データサイエンスの分野を中心に取り組む。
- 総合的な探究や課題研究の発表において収集したデータを分析し発表につなげる
- 機械学習・システム構築に取り組む。
- プログラミングを通して学習する

探究学習・課外活動に関すること

- 産業技術科を中心にスマート農業の実践に取り組む。
- マイコンとセンサを用いたプログラミング及び計測
 - 自動灌水システム等の構築
 - 普通科の総合的な探究にもスマート農業をテーマにした取り組みがある
- 課外活動ではロボカップジュニアサッカー競技に参加する。
- CAD、3Dプリンタ、CNCルータ等を用いたロボットの製作
 - マイコンを利用したプログラミング

デジタルスペースに関すること

2D,3DのCADおよび3Dプリンタ、CNCルータ、レーザーカッターを用いたモノづくりスペースとして利用



育成する生徒像・取組による効果

「矢上高校デジタルふるさと構想」と称し、ITやコミュニケーションスキルを活かして、ローカルの課題を解決できる人材を育成する。また、自分たちだけでなく、小中学校の児童生徒を対象に地域における理系人材やIT人材を育む取り組みを行う。

成果目標等 情報Ⅱの履修率：目標値 30% ※令和8年度 大学理系学部進学率：目標値 20% ※令和10年度